

# 錦江台小学校いじめ防止基本方針

## 学校教育目標

心身ともに健康で、確かな学力を備えた心豊かな錦江台の子どもを育てる

家庭・地域との連携  
 ・学級PTA  
 ・教育相談  
 ・登下校指導 等

### 【いじめ対策委員会】

(生徒指導部会・心の推進委員会)  
 管理職・生徒指導主任・教育相談係・各学年の  
 生徒指導部・該当学級担任  
 ☆必要に応じて(養護教諭・人権同和教育係)

関係機関との連携

・青少年課  
 ・校外生活指導連絡会  
 ・民生委員  
 ・児童相談所 等

### ○教育活動の重点

- ① 「いじめは断固として許さない」という態度を示す。
- ② いじめを発見したら先生や友達にすぐ知らせることが大切であることを気づかせる。
- ③ 見て見ぬふりをするのもいじめていることと同じであることに気づかせる。
- ④ 一人一人を尊敬し合い、温かい友人関係を築くようにさせる。

### ○児童の主体的な活動

- ① あいさつ運動
- ② 朝のボランティア活動
- ③ 縦割り班による全校レクリエーション

### 【いじめの防止の取組】

- 教職員・・道徳や学級活動の時間にいじめ問題を取り上げ、子どもの意識を高める。児童との教育相談を行う。なやみアンケートの実施とその情報を共有する。児童カルテを用いた情報交換を行う。エンカウンターを取り入れた自己肯定感を育むスキルを実施する。
- 児童生徒・・標語、ポスターの作成。人権集会での作文発表会。
- 保護者・・家庭での観察。学級PTAや教育相談における学校側との意見交換。

### 【いじめの早期発見】

- 教職員・・生徒指導部会(心の教育推進委員会)を定期的に開く。授業・給食・掃除・休み時間等子どもの行動や表情をよく観察する。家庭と連絡を取る。
- 児童生徒・・アンケートや日記帳を基にした教育相談。
- 保護者・・家庭での観察。学級PTAや教育相談における学校側との連携。

### 【いじめに対する措置】

- 教職員・・いじめの実態・意識調査を実施し、分析結果を基に生徒指導部会で対応策を練る。全職員で情報を共有し共通理解を図る。
- 児童生徒・・道徳や学級活動でいじめ問題に関する事例を取り上げ、継続的に指導していく。
- 保護者・・早期解決のため、至急状況を把握し、該当児童と共に学校で指導を行う。場合によっては管理職による指導も行う。

### ○生徒指導体制

- ① 学年会で担任が学級での生活の様子を報告し、問題点を把握する。
- ② 部会で解決策の検討と実施方法の策定を行う。
- ③ 職員朝会で全職員に連絡する。それを受け学年会で具体的対策を話し合う。
- ④ 共通理解のもと、問題の解決に当たる。

### ○職員研修の重点

校内事例研修会等を通しての共通理解の深化及び指導力の向上を図る。

### ○外部機関との連携

- ① 学校ネットパトロールの資料活用。
- ② SCやSSWとの連携。

< 年 間 計 画 >

月	月目標	計画及び評価	実態把握等	各教科・道徳・特別活動	委員会活動	情報モラル関連	教育相談	職員研修	
4	あいさつ	年間及び1学期の活動計画の検討	錦江台なかよしアンケート	「いじめを考える週間」の実施	あいさつ運動  朝のボランティア活動	各教科における指導計画の確認	家庭訪問	学校教育方針の確認	
5	安全		〃	いじめ防止標語の作成					
6	時間を守る	「学校楽しい一と」結果の検討	〃				保護者向け全体指導		
7	進んで仕事	1学期の取組反省	〃						
8									生徒指導事例研修
9	落ち着いた行動	2学期の活動計画の検討	(県) いじめアンケート	「いじめを考える週間」の実施			携帯・ネット実態調査		
10	物を大切に	(県) いじめアンケート結果の検討	錦江台なかよしアンケート						
11	正しい言葉遣い		〃	全校一斉道徳の授業				教育相談旬間	
12	礼儀	2学期の取組反省	〃	人権集会					
1	室内での行動	3学期の活動計画の検討	(県) いじめアンケート						生徒指導事例研修
2	登下校		なかよしアンケート						
3	1年のまとめ	年間反省・次年度計画	〃						